

事務事業名		直轄治山環境整備事業		会計	一般会計	実施区分		
H28担当課等名		林務課	H28係等名	森林保全係	事業種別	政策	開始	終了
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり				
		施策	51	緑の保全と創出				
目的	対象(誰・何を)	林道松川入線 直轄治山事業区域内の民有林		対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	林道松川入線を改良することにより、森林荒廃地の早期復旧による公益的機能の回復を図る。 民有林直轄治山事業の推進			直轄治山環境整備事業計画延長(m)	100		
	向上させたい上位施策の成果指標	森林面積						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	林道改良実施済延長(m)		60	78	60	-	
	定性目標							
事業概要	飯田市の重要水源で森林資源が豊富な松川入地区について、国が進めている民有林直轄治山事業を円滑に行うため、唯一の進入路である松川入線が重要であり、通行量の増大に伴い、危険箇所や崩落箇所等改良の必要な箇所について、早急に対策を講じるため関連改良工事を実施する。							
27年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	林道松川入線改良工事 1 舗装工 2 ガードレール工			1 施工延長 2 力所		1 L=50m 2 4力所		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		1,433	1,382	1,381	1,361			
国庫支出金								
県支出金								
起債								
その他								
一般財源		1,433	1,382	1,381	1,361			
人件費計(千円)②		143		143				
正規職員所要時間		40		40				
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		1,576	1,382	1,524	1,361			
事業内容・目標達成状況の振り返り	林野庁飯田治山事業署職員と連絡を取りながら事業を実施した。							
改革改善の考え方	①問題点	直轄治山事業工事関係者の通行が非常に多い路線でありながら、法面保護等が未施工で、崩落の恐れのある延長が長い。						
	②改革提案	施工位置が点在するすることになっても、危険度が高い位置から施工をしていく。						